

青産弘研号外
平成29年3月3日

関係者様 各位

地方独立行政法人青森県産業技術センター
弘前地域研究所長 榎引 正剛
(印省略)

「商品開発とデザイン」 商品開発支援事業平成28年度成果報告会のご案内

時下、益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて、地方独立行政法人青森県産業技術センター弘前地域研究所は平成27年7月に弘前オフィス・アルカディア地区に移転し、従来の研究開発に加えて、県内企業の商品企画開発から販売促進まで総合的な支援を行う機関として活動しています。その一環として「商品開発支援事業」を実施し、県内中小企業の商品開発力の向上、売れてゆく商品づくりを目指して、マーケティングやデザイン等のソフト面も含めた総合的な商品開発支援を行ってきました。

今般、県内企業の皆様方に商品開発事例を御紹介する成果報告会を下記のとおり開催することとなりました。弘前地域研究所が開発した商品企画支援ツール（V-Cup）を用いて県内企業や県内デザイナーと取り組んだ事例報告、弘前大学や八戸工業大学と連携した取り組みの報告、その他、株式会社博報堂の高岡繁之氏による「そもそもデザインとは？」というデザインの存在意義についての御講演もありますので、ぜひ御参加くださるよう御案内申し上げます。

記

- 1 日 時 平成29年3月22日（水）13:30～17:00
- 2 会 場 （地独）青森県産業技術センター弘前地域研究所 研修室
〒036-8104 弘前市扇町1丁目1-8 TEL：0172-55-6740
- 3 プログラム
 - ①招待講演
「そもそもデザイン」存在意義から見つめるデザイン開発
株式会社 博報堂
そもそもデザイン推進体 マーケットデザイン・コンサルタント 高岡繁之氏
 - ②商品企画支援ツール「V-Cup」を用いた支援について
弘前地域研究所 生活デザイン部 工藤洋司
 - ③県内デザイナーとの連携による商品開発事例報告
・小館木材株式会社 ・株式会社竹太商店 ・株式会社ササキコーポレーション
 - ④産学官共同商品開発プログラムについて
 1. 「地域企業との連携による学生カンパニーの商品開発」
弘前大学人文学部 教授 森樹男氏
 2. 八戸工業大学との取り組み
弘前地域研究所 技術支援部 横澤幸仁
- 4 お申し込み
3月17日（金）までに、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、E-Mail、FAXでお申し込みください。
宛先：青森県商工労働部 新産業創造課 産学官金連携推進グループ
E-Mail：sozoka@pref.aomori.lg.jp FAX：017-734-8115
- 5 お問い合わせ
（地独）青森県産業技術センター 弘前地域研究所 技術支援部
TEL：0172-55-6740 FAX：0172-55-6745